

Ⅱ 各教科の調査結果に見られる課題と指導のポイント

1 小学校国語

① 目的や意図に応じて、グラフを基に、自分の考えを書くこと・・・【B2】二(1)

[正答率：兵庫県49.5%、全国51.4%]

調査問題

【問題の概要】
 学級で取り組む「早ね早起き朝ごはん」運動の結果をまとめ、活動報告文を書く場面。
 活動前(5月)の状況と、活動後(11月)の結果を比較して、「今回の活動では改善できず、これから解決していきたい課題」という本文の内容を受け、課題が何かをとらえて、40字以上、60字以内にまとめて書く。

図5
 表の部に学習指導要領を照らし、主な見出しを記述する。

項目	活動前(5月)	活動後(11月)
夜十時までに寝る人の割合	約80%	約60%
朝ごはんを食べる人の割合	約60%	約80%

[本問題に見られる課題]

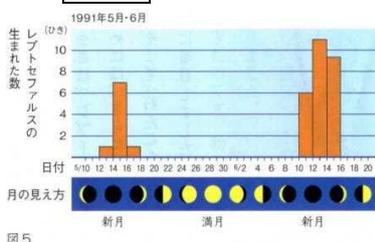
- ・「夜十時までに寝る人の割合」のみや、「半年間の活動後」のみなど、一部の記述のみに着目し、グラフ内で文章と関連付ける情報を誤っている。
- 図表やグラフから情報を正しく読み取ったり、情報を考察し、述べたいこと(目的)に合うよう適切にその情報を用いて記述したりする力が必要である。



指導のポイント

連続型テキスト(文章)と非連続型テキスト(絵・図・表・グラフなど)を関連付けて読んだり、自分の考えを述べたり書いたりする活動を取り入れる。

[課題解決に資する学習活動] 例：4年 「ウナギのなぞを追って」(光村図書4下)
 ウナギの産卵時期について、図5から①分かることと②考えられることを分けて、書き出しに続けて□に書く。



<p>① 分かること</p> <p>図5から、レプトセファルスのたんじょう日は、□</p> <p>例 新月のころである。 新月の前後である。等</p>	<p>② 考えられること</p> <p>このことから、ウナギは、□</p> <p>例 新月に合わせてたまごを産んでいる。 新月にかえるように、たまごを産んでいる。等</p>
---	--

- ★観察やアンケートなどの結果から分かること(情報の読み取り)と、そこから考えられること(情報の分析・考察)を分けて捉える習慣を付けさせる。
- ★他教科等においても、非連続型テキストの情報を読み取ったり、資料を用いて自分の考えを表現したりする活動を行うことで、国語科で身に付けた力の定着を図る。